

7/4 県サッカー選手権大会3連覇
真志喜中学校女子サッカー部



史上最多のチームが参加した、県中学女子夏季サッカー大会において、3連覇を果たした真志喜中学校女子サッカー部(宇江城安朋校長)の皆さまが市役所を訪れ、沖縄代表として、熊本県で開催される「第24回女子ユースサッカー(U-15)2018 IN くまもと」に出場の報告を行いました。宮里心瀬部長は「九州大会では、今までに獲った事のないベスト4を目指します」と決意を述べました。

7/4 5分間に思いを込めて
宜野湾市「少年の主張大会」



第28回宜野湾市「少年の主張大会」(主催：市青少年健全育成協議会、共催：市教育委員会)が中央公民館で開催されました。市内4中学校の代表8名が、日頃考えていることや感銘を受けたことなどを発表しました。「兄からのひと事」の演題で発表した國吉あんさん(普天間中2年)が最優秀賞を受賞し、中頭地区大会への出場が決定しました。國吉さんは「自分のできる限りの発表をして、県大会に出場できるよう頑張りたい」と決意を述べました。

7/6 短冊に防火の願いを
防火七夕開催!



7月7日の七夕を前に、市消防本部にて、防火の意識向上を目的に、市内6園の保育園児を招いて防火七夕を行いました。園児たちは、防火アニメを視聴したあと、それぞれの願いが書かれた短冊を笹に結わえました。片面に「火の用心」、もう片面に園児たちの願いが書かれた短冊には「火事や地震がおきませんように」「消防士になりますように」などたくさんの願いが込められました。

7/4 お手玉あそびで思いやりの心を
長田小学校へお手玉贈呈



長田小学校の児童に、友だちへの思いやりの心をお手玉あそびを通して伝えるため、長田区婦人会よりお手玉70個の贈呈がありました。屋嘉比長田区婦人会長は「地域に根ざした婦人会を目指して、会員みんなで手分けして作りました。地域の学校教育に貢献できるいい機会となりました」と語られました。

7/6 よりよい学校生活づくりに向け
宜野湾市中学生スクールサミット



中央公民館において第21回宜野湾市中学生スクールサミットが行われました。サミットでは「学年や学級の生徒が、よりよい学校生活づくりに参画する自治的活動」をテーマに、各学校の生徒が企画したユニークな取り組み等の実績を、映像を交えながらそれぞれの工夫を凝らした方法で発表されました。発表後には、生徒同士による意見交換も行われ、参加した生徒からは「サミットを通して学んだ事を学校へ持ち帰ってこれからの活動に活かし、市内4中学校がお互いに意識を高め合っていければ良いと思う」との感想がありました。

6/27 又吉鷹丸さん(真志喜中3年)
ゴルフ沖縄版ナショナルチーム代表選手内定



昨年12月に伊江島で行われたゴルフのハイビスカスカップにて優勝し、沖縄版ナショナルチームの代表選手内定報告のため、又吉鷹丸さん(真志喜中3年)が市役所を訪れました。又吉さんは「中学生になって、大きな大会への出場の声もかかるようになり、プレッシャーは感じているが、結果に期待してください」と心強い決意を述べました。表彰後、北海道にて開催された「2018第2回ヨネックスノースジュニアゴルフカップ」に出場し、準優勝という素晴らしい成績を収めました。

7/2 平良明子さん、普天間みゆきさん
教育委員会委員に就任



行政委員として、学校教育、社会教育、文化・スポーツなどに関する教育関係を担う、教育委員の辞令交付式が市役所にて行われ、平良明子委員、普天間みゆき委員のお二人が任命されました。平良委員は「これまで経験させていただいた教育、生涯学習面を活かし、音楽関係でも市へ還元していきたい」と述べ、普天間委員は「教育に関わる分野、子育てに関わる分野において、お役に立てるよう頑張っていきたい」と語りました。

7/3 犯罪・非行のない明るい社会へ
社会を明るくする大会メッセージ伝達式



保護司会宜野湾支部ならびに宜野湾市更生保護女性会の皆さまが市役所を訪れ、「社会を明るくする運動」に係るメッセージを総理大臣から市長へ、県知事から議長へ、県教育長から市教育長へ伝達されました。本運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪をおかした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

7/4 多くの皆さまのご支援、よろしくお祈りします
琉球大学、「沖縄健康医療推進基金」「子どもの貧困対策支援事業 琉球大学結転生(ゆいまー)基金」設立



琉球大学(大城肇学長)関係者の皆さまが市役所を訪れ、今年設立した「沖縄健康医療推進基金」「子どもの貧困対策支援事業 琉球大学結転生(ゆいまー)基金」の案内を行いました。沖縄健康医療推進基金は、2025年に移転する琉球大学医学部および同附属病院が、利用される方々に、より快適で安全なキャンパスとなるよう設立され、また、琉球大学結転生(ゆいまー)基金は、社会的課題である貧困の連鎖を断ち切るための支援事業として設立されています。多くの皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

この基金は、税制上の優遇が受けられ、クレジットカード等オンラインによる寄附も可能です。詳しくは琉球大学基金室(☎895-9013)までお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。



▲琉球大学
ホームページ
はこちら